

### ■米国：カリフォルニア州の屋上設置型太陽光発電の導入量が100万kWに到達

2011年11月14日の業界紙によると、カリフォルニア州における屋上設置型太陽光発電システムの総容量が100万kWに達した。100万kWのうち20万5,000kWは2011年に導入されたという。カリフォルニア州では2016年までに300万kWの太陽エネルギー発電を導入することを目標としており、このままのペースで行けば、その目標の達成は可能であると報じている。なお、IEAが発表した国別の導入量では、2010年末時点で太陽光発電が100万kWを超過しているのは、ドイツ(1,737万kW)、スペイン(392万kW)、日本(362万kW)、イタリア(350万kW)、米国(253万kW)、チェコ(111万kW)の6カ国となっている。